



「グリーンスローモビリティ」って知っていますか？

■ T・プラン寺下社長をお招きしての講演会を開催しました

「グリーンスローモビリティ」とは、国土交通省の定義によれば、「時速20km未満で、公道を走る事が可能な4人乗り以上の電動車両」のことです。

このゴルフカートのような低速な車両が求められる背景には、少子高齢化、環境問題、公共交通の衰退など様々な地域課題があり、それらの地域における「ラストワンマイル」の足まわりとして、このようなモビリティが昨今注目を集めているのです。

去る6月22日(金)、大分県の離島「姫島」で全国に先駆けてこのような先進的なモビリティの実証試験に取り組まれて来られた、T・プラン株式会社の寺下満社長をお招きし、『「グリーンスローモビリティ」でエコアイランドを目指そう ～観光客と島民をつなぐ、「姫島モデル」』と題して、熊本市内で講演会を開催しました。(イーモビネットの通常総会に併せて：裏面参照)

講演会では寺下社長より、このような低速の車両が

高齢者の健康維持や地域コミュニティの促進にも繋がっていることなどの事例報告がなされました。



後半のトークセッションでは、スローモビリティの導入効果と課題、地域に密着した活動の重要性など、当団体の代表鶴岡と参加者の質疑を交えて、熱のこもった議論がなされました。このスローモビリティは、今後当団体が関係するモデル事業などにも取り入れていきたいと考えています。

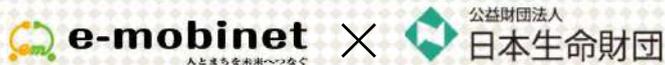


高齢者のコミュニティと健康づくりにも寄与する姫島のスローモビリティ (写真はゴルフカートの公道仕様車)



寺下社長と当団体の代表鶴岡によるトークセッション 6月22日(熊本市ホテルテルサ)

01 エリア拡大します！ 「おでかけ支援」モデル事業)



イーモビネットでは、平成28年熊本地震後の益城町津森仮設住宅の住民を対象に、「おでかけ支援サービス」の試行に取り組んできましたが、9月より運行エリアを周辺地域に拡大し、高齢者の生活支援・元気づくり活動を組み合わせた「地域支え合い型」移動支援サービスを新たにスタートします。

本モデル事業は(公財)日本生命財団の支援のもと、昨年10月より、益城町、社会福祉協議会、地域包括支援センターなど地域団体の協力により検討を進めてきたものです。



おでかけ支援連絡協議会実務者会議 6月26日(益城町役場にて)

02 トヨタ・モビリティ基金による現地視察 天草の離島を『海の道』で繋ぐ、モビリティシェアリング



この5月より、天草市の離島、御所浦町を舞台に、海と陸の交通をシームレスに繋ぎ、移動課題を解決するモビリティ・シェアリング事業がスタートしました。去る6月14日(金)、本事業を支援する(一財)トヨタ・モビリティ基金による現地視察と意見交換会が、天草市御所浦町にて開催されました。

視察団を代表して(一社)グローバル交流推進機構の土井理事長より「新たな離島モデルの確立に期待する」とのコメントをいただきました。

2020年度まで同基金の支援を受け、持続可能な移動の仕組みづくりに取り組めます。



基金関係者と地域団体の意見交換会 6月14日(御所浦コミュニティセンター)

03 (報告)イーモビネット通常総会・講演会・交流会を開催しました

去る6月22日(土)、イーモビネットの第2回目となる通常総会並びに講演会・交流会をホテルテルサ熊本にて開催しました。

総会では、2018年度の活動報告並びに2019年度の事業計画・予算案が全会一致で承認されました。また今年度は、当団体の活動内容や意義を会員や支援者の皆さまに出来るだけ分かり易くお伝えするために、総会に併せて「地域づくり×モビリティ」をテーマに講演会を開催しました。

今回は、当団体の活動領域である熊本市、益城町、天草市などの関係者や、熊本大学、崇城大学などからもご参加いただき、今後の地域づくりに重要な役割を果たす「移動(モビリティ)」の在り方や取り組みの方向性について情報交換やディスカッションを行い、相互交流を深めました。



通常総会・講演会風景



ご挨拶いただく当団体の小野上典明監事



ご挨拶いただくNPO法人ASO田園空間博物館(道の駅阿蘇)の下城卓也氏

NPO法人イーモビネット第2回通常総会・講演会・交流会

- ◆ 2019年(令和1年)6月22日(土) 14時30分~18時30分
- ◆ ホテル熊本テルサ(熊本中央区水前寺公園28-51)

2019年度イーモビネット活動方針(要旨)

1. 「地域支え合い型」移動支援サービスを「地域の新しい公共交通セクター」の一つとして普及・定着化させるためのモデル事業を進めます。(「益城町おでかけ支援」など)
2. 地方観光の活性化に寄与する、次世代モビリティの利活用促進を進めます。(「天草・御所浦モビリティ・シェアリング」など)
3. 高齢者ドライバー問題への対応のため、行政機関への諸施策提言や安全装置の普及啓発活動を進めます。(「ワンペダル」など)

「ワンペダル電気自動車」レンタルはじめます

イーモビネットでは、昨今ますます社会問題化している高齢者による交通事故問題への取り組みの一環として、連携しているナルセ機材(有)の「ワンペダル」など安全装備を装備した電気自動車(軽)のレンタルを始めることとしました。

高齢ドライバーご本人やご家族、地域団体・自治体さまでの試乗会や安全対策の検討などにご活用ください。(詳しくはお問合せください。)



096-295-5116
(イーモビネット本部)

愛称を決定しました!
「うみらく」プロジェクト

去る5月26日(日)、トヨタ・モビリティ基金支援事業のキックオフミーティングを開催するとともに、本プロジェクトの愛称を「うみらく」に決定しました。



不知火海沿岸地域を海上タクシーのシェアリングと陸上交通の組合せにより「楽しく」「楽に」移動を楽しむことで、地域住民の利便性向上と交流人口の拡大に繋げたい思いを込めました。



交流会風景



御所浦モビリティ・シェアリング事業を紹介する当団体の野口裕貴プロジェクトマネージャー

本ニューズレターほかへのお問合せ

info@e-mobinet.jp

編集・発行

NPO法人イーモビネット

〒862-0941 熊本県熊本中央区出水1丁目2-11-104

http://www.e-mobinet.jp

TEL: 096-295-5116 fax: 096-295-3884